

ActiveX 更新プログラム適用後の コンテンツ表示画面

NECラーニング株式会社

2006/04/05

概要

- マイクロソフト社から配布されている

Internet Explorer for Windows XP Service Pack 2 用の更新プログラム (KB912945)

を適用した場合、Cultiivallの学習システムでコンテンツがどのように表示されるかを説明します。

上記更新プログラムに関する詳しい情報は、以下のURLから入手できます。

<http://www.microsoft.com/japan/technet/security/advisory/912945.mspx>

コンテンツ表示画面の変更点

1. FLASHや動画画像など、ActiveXを利用しているコンテンツにポインタを合わせるとコンテンツの周りに枠が表示され、
『このコントロールをアクティブ化して使用するにはクリックしてください』
というメッセージが表示されます。 P.5 参照
2. マウスクリックやドラッグなどをして動かすコンテンツがActiveXを利用していると、コンテンツにポインタを合わせてクリックしアクティブ化させないとコンテンツが動かせない場合があります。 P.6 参照

上記は、Webサーバ/LMSサーバ(Cultiivall)経由でのアクセスならびに、ブラウザから直接コンテンツを表示した場合にも同様に表示されます。

参考1:静的なHTMLコンテンツの場合

更新プログラム適用以前と変わらずコンテンツを見ることができます。



CultiivaII Advanced Edition V2.0(CPU)(10) - Microsoft Internet Explorer

目次 前項へ 1.3 実際にあった被害 - 不正アクセス - 次項へ 掲示板 問合せ FAQ ヘルプ

1.3 実際にあった被害 - 不正アクセス -

2004年2月に、不正アクセス禁止法違反で逮捕者が出る事件がありました。

事件の概要は、自分のパソコンからある団体のサイトに不正にアクセスし、個人情報データを入手したというものです。この事件は個人情報を手に入れることが目的ではなく、セキュリティホールを発見し、不正アクセスが可能であることを試すために行われたようです。しかし、そのサーバにセキュリティホールがあること、および不正アクセスの方法などをイベントで公開したことなどから逮捕に至りました。

不正アクセスする側は、どんなセキュリティ上の弱点も見逃しません。万一、不正アクセスされ、犯人がインターネットなどでその情報を流したとしたら、地方公共団体や企業・団体は、さまざまな攻撃に遭うことは間違いありません。



Copyright (C) NEC Learning, Ltd. 2005

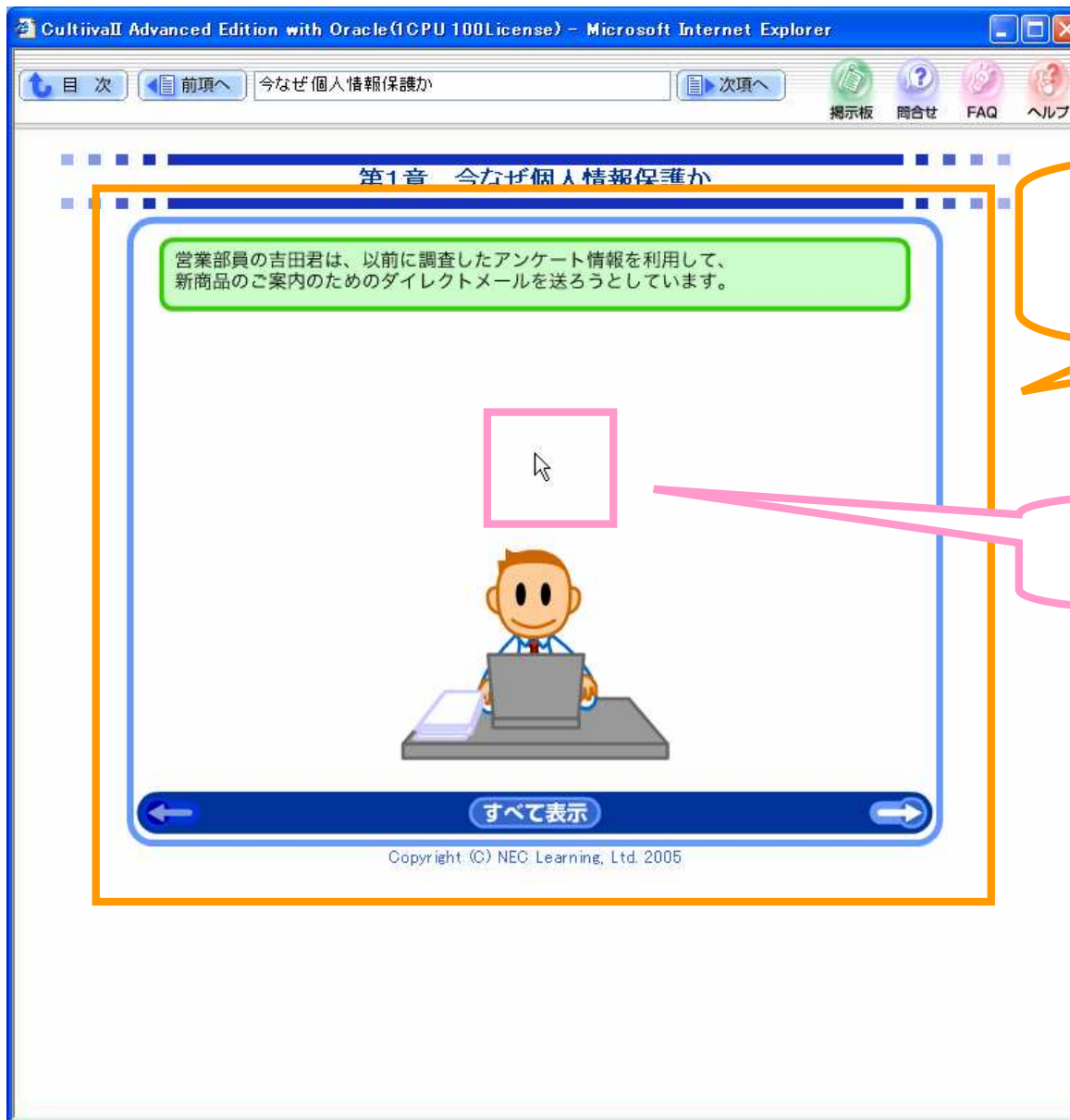
参考2: FLASHコンテンツの場合 (1)

The screenshot shows a Microsoft Internet Explorer window titled "CultiivaII Advanced Edition with Oracle (1CPU 100License) - Microsoft Internet Explorer". The address bar contains "今なぜ個人情報保護か". The page content includes a blue header with "第1章 今なぜ個人情報保護か". Below this is a green text box: "営業部員の吉田君は、以前に調査したアンケート情報を利用して、新商品のご案内のためのダイレクトメールを送ろうとしています。". A pink-bordered box highlights a control bar with a mouse cursor hovering over it. The control bar contains the text: "このコントロールをアクティブ化して使用するにはクリックしてください。". Below the control bar is a cartoon character sitting at a desk with a laptop. At the bottom of the content area is a blue bar with "すべて表示" and navigation arrows. The footer text reads "Copyright (C) NEC Learning, Ltd. 2005".

マウスポインタをFLASHコンテンツの上に持っていくと、FLASHオブジェクトの周りに枠が表示され、

「このコントロールをアクティブ化して使用するにはクリックしてください」というメッセージが表示されます。

参考2: FLASHコンテンツの場合 (2)



コンテンツ上でクリックすると、マウスポインタをFLASHオブジェクトの上に持っていても枠は表示されず、

メッセージも表示されなくなります。

自動再生を指定した動画はそのままで機能します。特に必要のない場合はクリックしなくても問題ありません。

参考2:FLASHコンテンツの場合 (3)

第1章 今なぜ個人情報保護か

営業部員の吉田君は、以前に調査したアンケート情報を利用して、新商品のご案内のためのダイレクトメールを送ろうとしています。

FLASHオブジェクト内にリンク箇所(ボタンなど)がある場合には、一度FLASHオブジェクト上でクリックしてアクティブにすると、

ボタンをクリックできるようになります。

すべて表示

このコントロールをアクティブ化して使用するにはクリックしてください。

クリック